

平成25年度「洪水対応演習」の実施について

～大規模出水を想定した情報伝達・洪水対応演習を行い、来たる出水期に備えます～

新庄河川事務所では、梅雨・台風等の本格的な出水期を前に万全を期すため気象台・県・管内市町村と連携した洪水対応演習を実施します。
この演習は全国一斉に行われます。

1. 実施日時：平成25年4月25日(木)9:00～17:00
 2. 実施場所：新庄河川事務所(2階災害対策室)
※当日の気象状況等により演習が順延または中止となる場合があります。
 3. 参加機関
東北地方整備局、新庄河川事務所、山形地方気象台、山形県、管内市町村、(財)河川情報センター ほか
 4. 実施内容
 - (ア)情報伝達演習
洪水予報、水防警報、洪水予測、被災情報等
 - (イ)洪水対応演習
 - ・管内における破堤等の重大災害を想定し、被災箇所の調査、状況把握及び緊急復旧工法検討等の演習
 - ・CCTVを有効活用した施設点検・対応状況の確認演習
- 注)CCTVとは「Closed Circuit Television」の略で、河川管理等で利用している空間監視カメラのこと。

<発表記者会：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会>

問い合わせ先

新庄河川事務所(Tel:0233-22-0251)
副所長(技術河川担当) 田中 和博(内線204)
調査課長 荒澤 慎一(内線351)